

ベタニア たより

社会福祉法人 政樹会 ケアハウス・デイサービスセンター サービス付き高齢者向け住宅
呉ベタニアホーム **呉ベタニアホーム長迫** **ハレルヤ**
 tel:0823-26-8844 tel:0823-23-2003 tel:0823-32-5980



2015クリスマス会 ケアハウス

ケアハウス入居者 黒阪璋さんの息子さんが作られた詩を紹介いたします。
父さんの天路歷程（ピルグレムスプログレス）

（96才か・老後が心配だなフフ）
 体力はワンランク衰えた
 最近 すぐに疲れる
 でも疲れたら休む
 味や臭いが あまりしなくなった
 残念な気持ちもするが、嫌いなものでも
 さっと食べられる
 コーヒーの香りも少しはするんで問題ない
 なにより食べる意欲があるのがいいのだ
 意欲といえば、先日 散歩の帰り
 自分で96才を祝うべく買って来た
 スモークチーズ サラミ クラッカーらを
 公園のトイレに忘れてきた
 あとで取りに行ったら
 誰かに持って行かれた
 くやしいから数日後
 また買いに行っただよ
 そうなんだと ぼくは父さんの
 散歩する姿を想像する
 こまかいことは
 気にしてられないだろうな



The Pilgrims Progress
ジョン・バヤン 天路歷程

ワイルドに生きていきたいとも
 言っていたしな
 で どうワイルドなのよと
 電話は続く
 まあ ごはんをこぼして
 服が汚れても エプロンはしないとか
 落ちたものは 拾わないとか：
 そこか
 ノープログレム
 ノープログレム
 みむねのうちに
 二〇一五年九月 くらさか ただし

ご献金感謝申し上げます

後援会献金者名

二〇一四年一〇月から二〇一五年九月まで（敬称略）

（以下に多くの献金者名が縦書きで記載されています）

お祈りとご支援に感謝申し上げます。
 後援会員を募集しています。一口千円からです。
 尚、法人への寄付は控除の対象となりますので、
 必要な方はお申し出下さい。

社会福祉法人 政樹会 <http://www.bethania.or.jp/>
 〒737-0045 広島県呉市本通4丁目3-21 理事長 佐藤孝義

向こう岸に渡ろう

聖書 マルコ4章35-41節



救世軍呉小隊長
吉田有

子どもの頃、教会学校でイエス様が嵐を静めるお話しを紙芝居などで聞いた思い出があります。子どもながらに、「それは本当なのだろうか？」と疑った記憶があります。この聖書箇所は、そのお話が書かれている箇所のひとつです。

この聖書箇所が登場する弟子たちは嵐に遭遇します。彼らの中には漁師もいました。湖の専門家です。その漁師でさえ恐れ、命の危機を感じるような嵐だったようです。弟子たちは「向こう岸に渡ろう」というイエス様の命令に従っているにも関わらず、大きな嵐を経験します。

子どもの頃、教会に通っている友人の母親が突然亡くなってしまったことがあります。その時、共通の友人は「イエス様を信じていても悲しいことが起こるのなら何で信じるのだらうか」と言いました。当時の私にはその答えは分かりませんでした。私たちは、人生で起こる嵐の答えを知りません。ある人は、それを解決するために

自分の力で頑張るかもしれません。しかし、漁の専門家であった弟子たちがそだったように、どうしようもない状況が訪れることがあるでしょう。また、ある人は様々な宗教に、その答えを探すかもしれません。しかし、思ったような御利益を得られないことも多いでしょう。

私たちは、人生の嵐に遭遇します。それは、自分の思いや、計画に全く関係なく突然に訪れます。大切な人との別れ、挫折、悩み、苦しみ、人生は多くの困難で満ち溢れているように感じます。イエス様は、そんな私たちに「あなたがたには世で苦難がある。しかし勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている。」と言います。イエス様は「この世に苦難はある」と言いきります。そのうえで、「しかし勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝っている」と宣言されました。

イエス様は私たちの痛み、苦しみ、悲しみのすべてを背負って十字架上で死に、3日目に復活しました。十字架と復活のイエス様を信じ、歩む人生には嵐があります。しかし、その先には平安と慰めがあり、その嵐を通して与えられる恵みがあるのです。



最近、母親を亡くしたあの友人が牧師になっていたことを知りました。彼とのメールのやり取りの中で、「母親を失ったことは大きな悲しみだったけれど、そのことを通して、神様が自分の周りに、多くの助け手を備えていてくれたことを知った。又、自分の痛みを通して、人の痛みに寄り添った心が与えられた」と教えてくれました。

今、苦しんでいる人を慰める恵みに変えられます。「イエス様を信じていても人生の嵐に遭遇するのかわ？」ではなく、「人生の嵐に遭遇したときに、イエス様を信じている人々はどうあるのか？」という問いの方が、私たちに意味のある問いではないでしょうか。

弟子たちが助けを求めるとき、イエス様は応えてくださいました。苦しいとき、悲しいとき、それを受け止めてくださるイエス様がいます。このイエス様が、今も私たちと共に歩んでくださることを感謝します。

皆様の上に、神様の恵みと祝福が豊かにありますように。

(開設17周年記念礼拝メッセージ)

開設記念礼拝後、勤続表彰を行いました。勤続10年の職員は左記の通りです。



大上 望



江川 若実

クリスマスおめでとうございます。 新年の祝福をお祈りします。

政樹会一同



カフェごはんハレルヤ



カフェごはんハレルヤは、サービス付きマンションを地域の皆様に開放した、新しい形のカフェです。

栄養士が健康にこだわった食材を使った、お食事と飲み物を提供し、お客様へメニューの効能をご説明します。また、栄養士による無料の栄養チェック・サービスもあります。

*日替わりランチも好評です。



ベタニア祈り会

呉ベタニアホームが開設される前から、祈り会が行われています。毎月一回第一月曜に行なわれています。賛美で始まり、聖書からのメッセージの後、祈りの課題を聞き、心を合わせ祈ります。10月から、祈り会の後、黒阪さんによってジョン・バンヤン作の「天路歷程」を学んでいます。ぜひ、集ってください。

*1月は18日です。

ケアハウスデイサービスリニューアル

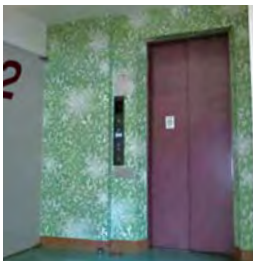
本通のケアハウス、デイサービスは、平成10年にオープンし、17年経ちました。丁寧に施設の清掃や管理をして来ましたが、年々劣化をしています。利用者には、清潔で心地良く過ごして頂くために、思い切ったリニューアルをしました。それぞれの階が分かりやすいように、エレベーター前の壁紙を変えました。



呉ベタニアホーム(本通)



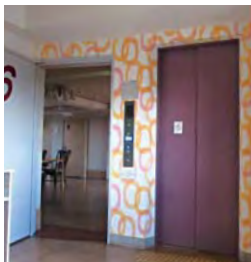
3階の食堂はブルーで清潔感をイメージ



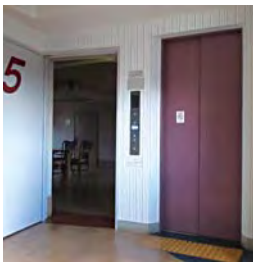
2階のデイサービスは、グリーンを基調に、ゆらぐ木の葉をイメージ



1階の事務所は赤で、満面の笑顔をイメージ



6階は、オレンジの太陽で、青春の日のエネルギーをイメージ



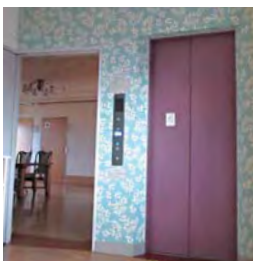
5階は、ストライプで多感な思春期をイメージ



4階は、水玉で幼かった思い出の日をイメージ



9階は、空で、一番天国に近い日をイメージ



8階は、グレーの小花で、落ち着いた晩年期をイメージ



7階は、森で、活動的な壮年期のイメージ